

よつば通信



令和2年8月24日
魚津市立よつば小学校
8月号

URL www.yotsuba-e.tym.ed.jp

実りの多い2学期に「たくさんのやりきる経験を」

校長 水橋 渉

例年より8日間長い2学期が始まりました。朝、元気に登校してくる子供たちの姿を見て、子供たちにとって実りの多い2学期にしていかなければと強く思いました。

さて、学校だより7月号で、子供たちに「1学期の最終日に見守り隊や地域の方々に感謝の気持ちを伝えよう」と呼びかけたところ、多くの子供たちが「ありがとうございました。2学期もお願いします。」と感謝の気持ちを伝えていました。このような経験を積み重ねることで、地域の一員としての自覚や絆が強まると思います。2学期もよつばっ子の安心・安全のため、ご協力・ご支援よろしくお願いいたします。

2学期の始業式の挨拶を掲載しました。保護者の皆様には、ご一読していただき、お子さんへの声かけの一助にしていただければと思います。よろしくお願いいたします。

2学期 始業式の挨拶

「おはようございます」昨日で23日間の夏休みが終わりました。どんな夏休みでしたか。

1学期の終業式の挨拶で、夏休みにがんばってほしいことを3つ話しました。1つ目は、自分の命を大切にすることです。大きな事故やけがはなかったと聞いています。大きな大きな花まるです。2つ目の、目当てを意識して、規則正しい生活をするのと、3つ目の、新しい生活様式を続けることができたかについては、生活表やこれからの様子で、担任の先生に確かめてもらおうと思います。1週間が勝負です。夏休みの心と体と頭のリズムを1日でも早く、学校生活のリズムに切り替えましょう。

今日から、いつもより8日間長い2学期が始まります。2学期は、1年で一番長い期間で、ぐーんと成長できると言われています。よつばっ子一人一人が、かしこく、やさしく、たくましく成長するためにも、2学期は、具体的な目当てをもち、その実現に向けて、やりきる経験をたくさんしてほしいと思います。やりきること。やりきる経験は、嬉しさを感じ、喜びを味わうことができます。自信も付き、やる気がみなぎります。やりきることの積み重ねが、人をよりよく成長させます。特に6年生は、2学期のいろいろな取組を中途半端で終わらせない。いい加減にしない。必ずやりきること。そのためにも本気を出して取り組むこと。ひたむきに取り組むこと。本気になった人は強い。本気の自分、ひたむきな自分を目指してほしいと思います。その姿を下級生に見せることで、下級生は6年生にあこがれを感じます。よつば小学校のよき伝統、よつばプライドがつくられます。期待しています。

よつばっ子の皆さんにはもう1つがんばってほしいことがあります。今、魚津市に新型コロナウイルスが入ってきています。新型コロナウイルスに感染しないためにも、また、感染を広げないためにも1学期身に付けた新しい生活様式、石鹸などでの手洗い、マスクの着脱を続けてほしいと思います。さらに、人と2mぐらいの適切な距離をとることや目の前に人がいるとき、大きな声を出さないことを守ってほしいと思います。

2学期、よつば小学校の中にやりきる経験がたくさんあふれ、よつば小学校はすてきな学校と言われるように6年生を中心にして、よつばっ子全員と先生方で力を合わせていきましょう。終わります。

お知らせ

9月12日（土）に運動会を規模を縮小して実施する予定です。詳細については後日、お知らせいたします。